

令和元年度 卒業証書・学位記授与式 について

新型コロナウイルス感染症が国内で拡大している中、高知県内でも感染者が確認されました。また、3月3日の高知新聞では、高知県内で感染経路が特定できない「市中感染」が起きていた可能性もあるとの報道もされています。

こうした現状に鑑み、令和2年3月16日（月）に予定しておりました「令和元年度 卒業証書・学位記授与式」開催の中止を決定いたしました。

本式典は、卒業生や保護者の皆さま、本学にとりましても、本学での学生生活を振り返り、新しい門出を祝う重要な儀式と捉え、感染対策を徹底しての開催を検討し、各学科・専攻単位での開催の準備を進めてまいりました。しかしながら、急速な感染拡大によりクラスター（小規模な感染拡大）防止がカギといわれる状況となり、「食・教育・医療」の現場で4月より活躍を控えている卒業生の皆さまを感染リスクから守ることを第一として、断腸の思いでこの決定に至りました。

卒業証書・学位記の手交は叶いませんが、皆さまのご理解をいただきますようお願い申し上げます。

詳細につきましては、学生の皆さまに別途ご連絡申し上げます。

令和2年3月3日

高知学園短期大学

学長 小島 一久